

令和5年度 名取市地域公共交通活性化推進協議会 会議録

1.日 時

令和6年3月22日(金) 10:00～10:50

2.場 所

名取市役所3階 第1・2委員会室

3.出席者

別添名簿のとおり

4.傍聴者

0名

5.報告内容

1) 名取市地域公共交通計画の取組状況について【資料1・資料1-1・資料2】

→ 名取市地域公共交通計画の計画期間が「令和5年度～令和9年度」であるため、令和5年度末時点の評価指標実績値を協議会に諮り、計画の見直し等を検討するのは次年度以降となる。

そのため、次年度以降の議論が活発なものになるよう、参考として令和4年度末時点の評価指標実績値及び、令和5年度における本市の取組状況について報告を行ったもの。

6.質疑応対

(田端委員)

資料1 名取市地域公共交通計画（概要版）P.4 評価指標の一覧に宮城交通路線バスに関する指標も設定されている。特に、本市西部の山手団地においては、通勤・通学等の生活圏が仙台市を向いており、その移動を宮城交通路線バスや鉄道が支えている状況にある。

資料1-1の事務局説明では、「なとりん号」に関する取組について言及されていたが、名取市全体の交通体系を考えた時に、「なとりん号」とそれ以外の交通とのバランスが取れた施策の推進を図って行くべきと考えるが、この考えは施策の中に含まれているか。

(事務局)

宮城交通路線バスの維持・確保に向けた検討については、施策5「地域公共交通の維持・確保」事業5-1「既存路線バス機能の維持・確保」に位置付けている。

本市全体の公共交通体系の最適化の観点より、役割分担として宮城交通路線バスには、市内西部山手団地の住民の仙台市への移動を支える役割を担っていただいている。

宮城交通様を始め、タクシー事業者様や鉄道事業者様と連携し、より良い公共交通体系を構築することを目的に本計画を策定しているので、今後も利用者数の状況等をモニタリングし、連携を深めていきたいと考えている。

(田村委員)

全国的な人口減少・少子高齢化の局面にあり、名取市においてもその段階にある。このような状況において、路線バスの利用者数を増やす手段として、観光客（インバウンド）の獲得に向け取り組んでいかなければならないと感じている。

資料 1-1 名取市地域公共交通計画 評価指標進捗状況一覧表 P.1 おいて、観光入込客数が設定されており、令和 4 年度末時点 145.6 万人/年で既に目標値（令和 9 年度：136.0 万人/年）を達成している状況にある。

新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ目標値を設定したと思われるが、イレギュラーな動き方をする指標であるため例えば過去 10 年の上昇率等を踏まえた等、目標値の設定方法について説明願う。

(事務局)

当該指標については、本市の最上位計画である「名取市第六次長期総合計画」で設定している評価指標を、本計画の指標としても位置付けたものである。

名取市地域公共交通計画を策定したのは令和 4 年度なので、令和 3 年度の実績値を基準値とし、目標値を令和 9 年度 136.0 万人/年としたところである。実際のところ、令和 4 年度末時点において、既に目標値を達成している指標となるが、今回は計画期間外の令和 4 年度末の実績であるほか、令和 5 年度実績が未だ出ていない状況である。

「観光入込客数」の評価指標見直しについては、本市の最上位計画である「名取市第六次長期総合計画」の中間見直しも次年度に予定されており、最上位計画との整合や常に上昇する指標とも限らないため令和 5 年度実績値を踏まえ、慎重に検討していきたい。

(田村委員：意見)

路線バス利用者を増やすといった観点になると通勤・通学の利用がメインになるが、人口が高止まりしている中で乗降客数を増やすとなると、観光客の呼び込みに取り組んでいかなければ乗降客数が伸びていかないと感じている。

「なとりん号」の運行事業者として、観光客に利用してもらえるよう今後も取り組んでいきたい。

(田端委員)

資料 1-1 名取市地域公共交通計画 評価指標進捗状況一覧表 P.3、事業 8-2 「住民モビリティ・マネジメント」に関連し、公民館等を通じて説明を行う等、丁寧な対応を行っていると感じているが、A I デマンド交通「なとりんくる」の利用登録・予約方法をもう少し簡単にできないか。

現在、A I デマンド交通「なとりんくる」予約アプリにログインする際にパスワードの入力が求められるが、パスワード等の入力を省略するやり方等改善できないか。

(事務局：防災安全課)

A I デマンド交通「なとりんくる」の利用方法については、アプリで利用登録・予約する際に本人認証を行う関係上、パスワードの入力を必須としている。

認証方法の改善について、システム提供会社と検討を進めていきたいと考えているが、今すぐの改

善は難しいところである。

利用登録をせずとも、電話での予約も可能としているので、スマートフォンでの利用登録・予約が難しいご高齢の方などは使い分けてご利用頂きたい。

(田端委員)

利用登録・予約を行う際に、氏名や住所、電話番号等の入力まではスマホでも入力できるが、パスワードの入力となると、そこで操作が止まってしまう。

このパスワードの入力がネックとなってしまう、高齢者も含めた利用促進が上手くいっていないと思われる。携帯電話での利用登録・予約を行う際に、公民館や市役所の窓口で設定支援を受けられる方法はあるか。

(事務局：防災安全課)

市役所窓口ではスマートフォン操作が難しい方が来庁した際には、利用登録・予約を一緒に行う等の支援を行っており、公民館では利用登録の受付自体は行っているが、きめ細かな部分までは教えられる環境とはなっていない。

今後、公民館窓口でも支援が受けられ、皆さんに利用して頂きやすい環境を整えていきたいと考えている。

(田端委員)

ぜひ、身近な公民館等で支援が受けられる環境となれば利用促進につながると思われるので、宜しくお願いする。

(小島委員)

只今の意見について、徹底して取り組んで頂きたい。

名取駅コミュニティープラザの窓口にも問い合わせが来ている状況である。市民の方々が迷わないように周知してほしい。

(我妻会長)

只今の委員からのご発言について、改善をお願いします。

7. その他

(事務局)

本協議会の委員の任期を令和4年度から2年間としており、今年度までの委嘱期間となっている。令和6年度になりましたら、改めて委員ご就任のお願いをさせて頂くので、継続についてご配慮を宜しくお願いしたい。

令和 6年 3月 29日

会長 我妻 諭

名取市地域公共交通活性化推進協議会委員 名簿

	職 名	所 属 等	氏 名
1	会 長	名取市 副市長	我妻 諭
2	副会長	名取市 副市長	門脇 雅之
3	委 員	名取市 総務部長	桜井 淳一
4	委 員	名取市 企画部長	小平 英俊
5	委 員	名取市 健康福祉部長	安倍 卓
6	委 員	名取市 生活経済部長	小畑 和弥
7	委 員	宮城交通(株) 営業部次長兼計画課長	鈴木 俊介
8	委 員	(株)ミヤコーバス 執行役員 南部地区支配人	高瀬 孝一
9	委 員	大新東株式会社名取営業 営業所長	田村 篤人
10	委 員	(有)増田タクシー 常務取締役	桃野 博行
11	委 員	名取交通(株) 安全統括管理者	菅原 幸一
12	委 員	(株)なとり川交通 代表取締役 (当日代理)	川内 由信
13	委 員	東日本旅客鉄道(株)東北本部 企画総務部 企画課長	箸方 稔
14	委 員	仙台空港鉄道株式会社 代表取締役専務	山内 伸介
15	委 員	国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所岩沼国道維持出張所 所長	鈴木 裕志
16	委 員	宮城県仙台土木事務所 副所長兼道路部長 (当日代理)	浅田 信彦
17	委 員	名取市 建設部長	村上 諭
18	委 員	名取市区長連絡協議会 会長	高橋 久夫
19	委 員	名取市老人クラブ連合会会長	田端 幸男
20	委 員	名取市地域婦人団体連絡協議会 副会長	太田 裕子
21	委 員	名取市身体障害者福祉協会 監事	鹿又 静子
22	委 員	宮城大学 教授	徳永 幸之
23	委 員	岩沼警察署 交通課長	岩渕 光明
24	委 員	東北運輸局宮城運輸支局 主席運輸企画専門官	植松 晋一
25	委 員	宮城県企画部地域交通政策課 副参事兼総括課長補佐	長谷部 宗俊

26	委員	宮城県交通運輸産業労働組合協議会 事務局長	吉本 淳
27	委員	仙台市都市整備局総合交通政策部公共交通推進課課長	五十嵐 大
28	委員	名取市商工会 会長	小島 哲夫
29	委員	名取市観光物産協会 会長	佐々木 洋

：当日欠席者

職名	所属	氏名
事務局	企画部政策企画課長	山家 ちとせ
事務局	企画部政策企画課長補佐	林 タケル
事務局	企画部政策企画課政策係長	橘川 誠
事務局	企画部政策企画課政策係主査	行形 洋明